

国民文化祭に参加しませんか

「劇団いさ」劇団員を募集します。

平成27年11月、「第30回 国民文化祭・かごしま2015」が開催されます。国民文化祭は国内最大の「文化の祭典」で、県内で100を超える文化イベントが開催されます。

伊佐市では「いさ演劇祭」を開催、2本の演劇作品を上演します。今回、九州を拠点に全国で活躍する演出家2人をお招きし、国民文化祭のための劇団をつくります。その名も「劇団いさ」。

演劇の初心者・未経験者でも大丈夫です！あなたも「劇団いさ」の劇団員として、芝居づくりに参加しませんか！皆さんの参加をお待ちいたしております！！



国民文化祭

期間限定！

第30回

国民文化祭 伊佐市主催事業「いさ演劇祭」上演作品

『紙屋悦子の青春』（3回公演）

平成27年11月7日（土）・8日（日）

現代日本を代表する「名作演劇」

作：松田正隆 演出：永山智行（劇団こふく劇場）

◆地域に根差した言葉（方言）・作品づくりに取り組む
劇団こふく劇場の永山智行氏を伊佐市に招き、鹿児島
が舞台の名作演劇を鹿児島県内で初上演します。

『伊佐市を題材にした創作劇』（2回公演）

平成27年11月14日（土）・15日（日）

伊佐の魅力満載の「エンターテインメント演劇」

作・演出：大塚ムネト（劇団「ギンギラ太陽's」）

◆「かぶりモノ」を付けた役者が地域の歴史・文化を物語る
劇団「ギンギラ太陽's」の主宰・大塚ムネト氏を伊佐市に招
き、伊佐市を舞台・題材にした創作劇を上演します。



★参加要項

公演会場・日時

■伊佐市文化会館(大口鳥巢)にて以下の2作品を上演します。

『紙屋悦子の青春』(3回公演)

平成27年11月7日(土)・8日(日)

『伊佐市を題材にした創作劇』(2回公演)

平成27年11月14日(土)・15日(日)

参加料及び出演料

■無料

応募締切

■1次締切 平成26年7月11日(金)

■2次締切 平成26年9月 1日(月)

応募条件

- ① 小学校4年生以上で、伊佐市内で行われる劇の稽古に継続して参加できる人。
 - ② 稽古から公演日まで積極的に参加できる人。
- ※ 上記条件を満たす場合は伊佐市外在住者も参加できます。
※ 演劇の未経験者・初心者も大歓迎です。演技等も基礎から講習を行います。
※ 小学生・中学生・高校生は、保護者の同意が必要です。
※ 小学生・中学生の保護者には、稽古日にお子様の送迎や衣装の製作などのご協力をお願いいたします。

応募方法・その他

■申込用紙を事務局(荻刈庁舎内)までお届けください。
(持参・郵送・FAX・メールでも可)
なお、申込用紙は伊佐市ホームページよりダウンロードもできます。
■稽古参加者には、スポーツ安全保険の加入を事務局で行います。

8月までは「劇団いさ」お試し期間。
稽古見学、ちょこっと参加、大歓迎です！
ぜひ稽古場にあそびに来てください！

※ 前日までに事務局へ電話でお申し込みください(参加申込書の記載は必要ありません)

「劇団いさ」旗揚げ式(稽古初日)

※ 3コース合同で劇団の発足式を行います！

日時：平成26年7月18日(金)

午後7時～

会場：伊佐市文化会館

★講師紹介



「書いてみる」コース講師

大塚ムネト

◀ ギンギラ太陽's『短編集～ギンギラ鉄道の夜』

劇団「ギンギラ太陽's」主宰。劇作家・演出家。

劇団では作・演出・かぶりモノ造型および出演を担当。劇は、地元福岡を題材とし擬人化されたビルや乗り物が登場するのが特徴。「地元にこだわった地産地消の物語」をコンセプトに、福岡以外での全国ツアーを「地方公演」として実施。第42回ギャラクシー賞ラジオ部門優秀賞、平成19年度福岡県文化賞、平成22年度福岡市民文化活動功労賞を受賞。

今回の国民文化祭・いさ演劇祭では『伊佐市を題材にした創作劇』で作・演出を担当する。



「やってみる」コース講師

永山 智行

◀ 劇団こぶく劇場プロテュース公演『奏でる』

1967年、宮崎県都城市生まれ。劇作家、演出家。

宮崎県内の二つの町(門川町・三股町)の文化会館を拠点に活動する劇団こぶく劇場代表。

2001年『so bad year』でAAF戯曲賞受賞。演出家としても、06年10月に宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターに就任。九州全県の劇団から俳優を集めてのプロテュース公演「演劇・時空の旅」シリーズを企画・演出するなど、宮崎や九州から世界へ発信する劇場を目指して活動している。

今回の国民文化祭・いさ演劇祭では『紙屋悦子の青春』で演出を担当する。

本番までのスケジュール

※ 現段階の予定ですので、変更になる場合もあります

平成26年

★ 7～8月 お試し期間

…演劇の「初歩」をゲームなどを通じて体験。

★ 8～10月 創作劇の台本作成

…創作劇の台本作成に講師と一緒に参加。

★ 9月以降 基礎稽古(やってみる)

…演劇の基礎を体験します。

★ 12月 配役決め(チーム分け)

…上演2作品のうちどちらに出演・携わるか決まります。

平成27年

★ 1月 創作劇台本、完成

★ 8月以降 週2回稽古

★ 10月～ 原則毎日稽古

★ 11月 本番

永山 智行氏

大塚 ムネト氏

国民文化祭 期間限定一座

劇団いさ

皆さんの参加を
お待ちしております！

★「劇団いさ」3つのコース

劇を「書いてみる」コース

～ギンギラ目線でつくる“伊佐のモノがたり”～

劇作家・大塚ムネト氏の指導のもと、『伊佐市を題材にした創作劇』の台本づくりの一部に参加します。一緒に伊佐市の建物や食べ物など特産品が登場するエンターテインメント作品をつくってみませんか？未経験者も歓迎します。

事業概要	事業実施日	全6回 1回目:7/25(金)、2回目:8/1(金)、3回目:8/22(金) ※ 前半3回は金曜日開催、後半3回の日程は参加者の皆さんと相談して決定します。 なお、取材などのフィールドワークの場合、土、日に開催の場合もあります。
	時 間	午後7時～9時45分 (前半3回)
	会 場・施設	伊佐市文化会館
事業内容	講 師	大塚 ムネト氏(劇団ギンギラ太陽's主宰)
	対 象	高校生以上(市外在住者也可)
そ の 他		参加者多数の場合は選考あり



劇を「やってみる」コース

～演劇に出演しよう！～

上演2作品の出演者養成コースです。俳優としての基礎訓練から行いますので未経験者も歓迎します。

事業概要	事業実施日	平成26年7月25日(金)から原則毎週金曜日に開講 ※ 詳細は旗揚げ式時に発表
	時 間	午後7時～9時45分
	会 場・施設	伊佐市文化会館または菱刈環境改善センター
事業内容	講 師	永山智行 氏(劇団こふく劇場)ほか
	対 象 員	小学校4年生以上(伊佐市内で行われる劇の稽古に継続して参加できる人であれば、市外在住者も参加できる) ※定員40人
出 演 作 品 に つ い て		平成26年12月を目標に『紙屋悦子の青春』あるいは『伊佐市を題材にした創作劇』の2作品のうちどちらに出演するか配役決め(チーム分け)を行います。 配役は上演2作品の演出家が相談して決めます。(予定)



劇を「支える」コース

～出演者だけでは『舞台』はつukれない～

国民文化祭に関わってみたいけど「舞台に立ったり、台本を書いたりちょっと…」という方、劇の「裏方」をやってみませんか？音響・照明・美術・衣装・メイクなど、あなたのチカラで出演者をより輝かせてください！初心者も大歓迎です。(当分の間、「やってみる」コースと合同で劇の基礎講習を受講して頂きます。)

事業概要	事業実施日	平成26年7月25日(金)から原則毎週金曜日に開講 ※ 詳細は旗揚げ式時に発表
	時 間	午後7時～9時45分
	会 場・施設	伊佐市文化会館または菱刈環境改善センター
対 象		中学生以上(市外在住者也可)



★ 国民文化祭期間限定一座「劇団いさ」参加申込書 ★

※記載された個人情報は、劇団いさ関係以外には使用しません。

ふりがな 氏 名		性 別	女性 ・ 男性
生 年 月 日	大正 ・ 昭和 ・ 平成	年	月 日 () 歳
住 所	〒 -		
電 話 番 号			
携帯電話番号			
メールアドレス			
[児童・生徒等] 学校・学年	() 小学校 ・ 中学校 ・ 高校 ・ 大学 年		
参加希望 コースに○	A. 劇を「書いてみる」コース（創作劇の台本づくりに参加） B. 劇を「やってみる」コース（俳優として劇に出演） C. 劇を「支える」コース（主にスタッフ・裏方）		

Q1. 応募の動機やきっかけを教えてください。

Q2. 趣味や特技があったら教えてください。

Q3. 演劇に関する経験があったら教えてください。（子ども劇場、演劇部、青年団活動、『二本の銀杏』出演など）

Q4. その他、何でもお書きください。（公演への抱負や決意、不安に感じていることなど）

高校生以下の方は、下の欄を保護者の方に記入・捺印してもらってください。

保護者として、上記の申し込み及び公演への参加を承諾します。

保護者氏名・捺印		参加申込者 との続柄	
緊 急 連 絡 先	電 話 番 号	相手方（会社名・氏名・続柄など）	
①			
②			

国民文化祭の詳細や
最新情報は、伊佐市の
ホームページ等で発信中！

・伊佐市ホームページ
www.city.isa.kagoshima.jp

・伊佐市文化会館 公式 facebook
www.facebook.com/isashibunkakaikan

【申し込み・お問い合わせ先】

国民文化祭 伊佐市実行委員会 事務局

伊佐市役所 菱刈庁舎3階（市教育委員会 文化スポーツ課 内）

電話：0995-23-1311（内線2322）

FAX：0995-26-1055

メールアドレス：k-sport@city.isa.lg.jp